

第3回 実施日：平成20年11月6日（木）

講師：泉澤 弥生 氏（3期生） 浦安市立高洲保育園長

テーマ：「自分史から育児・子育てを考える」

概要： キーワードは「笑顔」。保育士を目指していた学生時代に、暴力でしか愛情を表現できない子ども、他者の何気ない一言で心に深い傷を負った子どもなどに出会ったそうです。そういった経験やご自身の子育てに対する考え方、人生観等を織り交ぜてお話ししていただきました。



浦高時代はバドミントン部で活躍されていたそうです。

《生徒のお礼のこぼれ・感想》

- ・最初から最後まで心にぐっとくる話でした。私も保育士志望なので、ためになりました。でも、それまでの道のりはやっぱり長いんだなーと思いました。
- ・泉澤さんの強い気持ちはすごいと思いました。学生時代に実習をした施設での話にとっても感動しました。
- ・人が人に与える愛情について考えさせられました。他人への思い、友への思い、家への思い、母が私にしてくれたこと、そんなことを考えたら涙が出そうになりました。
- ・愛情を暴力でしか表すことのできない子どもや心がこわれて大人を信用できない子どもたちは、とてもかわいそうだと思います。この授業を聞いて愛情というものはとても大きいものだと思います。
- ・今日は本当にありがとうございました。愛の力はとても大きいものなのですね。今日のことは忘れません！！自分にも子どもができたなら、いっぱい愛してあげたいと思います。
- ・「自分の子どもは死んでも守る」という心意気はすごいですね。自分も子どもができたなら一生懸命育てたいと思います。